

国際交流のひろば

留学生が語る／留学生と語る会



おにぎり作り

12月13日(金)18時から大会議室において開催し、地域の方々、学生、教職員など40名が参加しました。

今回は「各国の防災について語り合おう」をテーマに、長谷川留学生支援専門部会委員の進行のもと、佐藤留学生支援専門部長から非常時に役立つおにぎり作りや防災の話、また、中国、台湾、ガーナ、マラウイの留学生から自国の災害や防災の取り組みなどをポスターにして解説しました。

参加者からは「文化の違い、土地の違いを体感できた。世界を広げてくださり、ありがとうございます」「おにぎりは非常時に役立ちそう。意外に美味しかった」「体験型の活動がとても楽しかった」「ポスターは各国の対応の相違が見えた」などの感想が寄せられました。

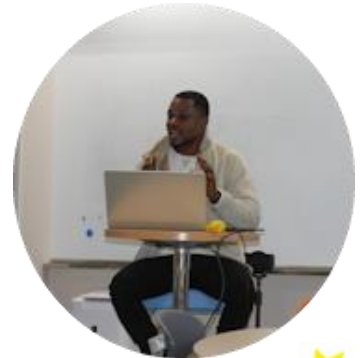
留学生による
自国のお話し

世界を語ろう！

世界の文化・生活・言葉などについて交流する「世界を語ろう」を実施しました。

1回目は9月10日エヴギン・ヒラルさん(トルコ)、12月18日ダマンカー・ブライトさん(ガーナ)が語り手となり、自国のおもてなし文化や美味しい食べ物、学校の様子などを紹介しました。

一緒に楽しい時間を過ごしました。



外国につながる子どもたちへの修学支援事業「冬休みの宿題教室」

12月26～27日、本学において実施しました。

令和6年度外国につながる子どもたちへの修学支援事業によるもので、上越地域在住の児童生徒を対象に学習支援を行うものです。外国人留学生及び日本人学生16名が支援者として参加し、児童生徒16名が冬休みの宿題の中で一人では取り組むことが難しい部分を中心に支援を行いました。

「個別学習」と学年や母語が同じ「グループ学習」を試みました。児童生徒と支援の学生が直接触れ合い、一緒に考え調べながら学習しました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3299 (研究連携課 国際交流・地域連携チーム)